



入学式後に決意を語ってくれた大塚さん

**心温かいやさしい看護師を目指す**

■県中部看護専門学校入学式

本市と藤枝市、焼津市、吉田町が運営する県中部看護専門学校の入学式が4月8日、同校講堂で行われました。

今年度の入学者は40人で、本市からは天塚和歩さん（細江区）が入学しました。

大塚さんは「患者さんのことを一番に考えられる、心温かいやさしい看護師になりたい」と決意を語りました。

生徒らは3年間、看護の知識や技術、精神を学び、地域に貢献できる看護師を目指します。

**いろいろな花を見て楽しんで**

■JAハイナン花卉委員会花束など寄贈

JAハイナン花卉委員会は4月5日、管内で生産している花などを多くの人に知ってもらえるよう、市長へ花束とフラワーアレンジメントが贈られました。

贈られた花束とフラワーアレンジメントは、JAハイナン管内で生産しているガーベラ、トルコキキョウ、ユリ、ダリア、かすみ草、ププレウラムの6種です。

黒田昌志委員長は「皆さんに楽しんでもらえれば」と話し、市長に花束を手渡しました。



市長へお花を手渡す黒田さん

**もえぎ色の茶畑は笑顔がいっぱい**

■お茶摘み体験/坂部保育園・坂部小学校

坂部保育園の年中・年長園児27人と坂部小学校3年生18人が4月26日、それぞれ近くの茶園でお茶摘み体験をしました。

園児は農事組合法人「さかぐち」青年部、坂部小学校児童はJAハイナン職員の指導のもと、もえぎ色に染まった茶園でお茶摘みを楽しみました。

園児を指導した青年部の大関博丈さんは「この体験を機に、お茶に興味を持ってもらいたい」と話してくれました。園児、児童らは新芽を持ち帰り、天ぷらにして味わいました。



茶娘姿になってお茶摘み体験を楽しむ園児たち



茶畑の見学でお茶についての説明に耳を傾ける参加者たち

**「茶のまち」アイデアいっぱい**

■お茶畑をテーマにイベント

市と伊藤園が連携し4月16日および24日、お茶畑を舞台にイベントが開催されました。

イベントには首都圏から約40人が集まり、16日には市内で茶畑の見学や手摘みなどを体験。24日には東京で「牧之原市を創造性あふれる街にするためには」をテーマにアイデアをまとめた。

参加者からは「大人から子どもまでが、まち全体でお茶について学べる環境づくり」などのアイデアが出されました。今後は伊藤園と共同で、アイデアの実現に向けて取り組んでいきます。



満開の桜トンネルをゆっくり歩きながら楽しむ来場者

**ソメイヨシノ約1,500本が満開**

■勝間田川さくらまつり

地元町内会「どんぐり会」が主催する、勝間田川さくらまつりが4月2日、3日に開催されました。

勝間田川の両岸には、約1,500本のソメイヨシノが桜のトンネルを作り出し、訪れた人はゆっくりと歩きながら桜を楽しみました。また、会場では、焼きそばやおでんなどが販売され、堤防沿で花見を楽しむ家族などにぎわいました。

夜間は桜がライトアップされ、勝間田川を幻想的に彩り、昼間とは違った空間を演出しました。

来場者は「桜がちょうど見頃できれい。カラオケやお店も出ていてにぎやかで楽しい」と話し、満開の桜を堪能していました。

**相良油田の油でバイクが走る**

■相良油田の里公園原油のくみ上げと桜まつり

原油のくみ上げと桜まつりが4月3日、相良油田の里公園で開催されました。

2年に1度行われている原油のくみ上げでは、榎林清さん（菅山区）による油田の説明とともに実施され、純度の高い原油がくみ上げられました。

くみ上げられた原油を使ったバイク走行では見事、走行に成功し、会場からは大きな拍手と歓声が上がりました。その他、新鮮野菜の販売や餅つき、バンド演奏などが行われ、多くの来場者にぎわいました。



くみ上げた原油の説明をする榎林さん



野ヶ本団長から辞令交付を受ける女性消防隊の野田さん

**若い力を十分に発揮し地域を守る**

■平成28年度市消防団辞令交付式

市消防団辞令交付式が4月3日、静波体育館で行われ、新入団員44人と女性消防隊員2人が新たに辞令交付を受けました。

野ヶ本好剛団長は、「若い力を十分に発揮し、自覚と責任、誇りを持って消防団活動を行ってほしい」と新入団員を激励。

新たに女性消防隊に加わった野田章子さん（川崎区）は、「市民の安全安心を守るために、自分にできることをしていきたい」と意気込みを語りました。

ズームイン！  
カシャ！！



広報担当がどこにでも取材に行きます。  
あなたの身近にあるホットで楽しい話題やイベントなどの情報をお待ちしています。

秘書広報課 ☎0052 ✉seisaku@city.makinohara.shizuoka.jp